

キャンプ瑞慶覧内でのタクシー強盗事件に関する抗議決議

1月7日未明にキャンプ瑞慶覧内からの電話により呼び出されたタクシー運転手が、指定の兵舎の正面に到着したところ物陰に隠れていた外国人男性からナイフで脅され金銭を強奪される事件が発生したことが明らかとなった。

幸い身体・生命に被害はなかったものの、横須賀市内で米空母キティホーク乗員の米兵が、通勤途上の日本人女性を殺害して金銭を奪った事件が発生した直後であり、その恐怖と憤りは容易に想像できるものであり到底許せるものではない。

また、最近、米兵による卑劣な犯行は増加傾向にあり、在日米軍再編強化問題と共に基地を抱える多くの自治体で米軍に対する怒りが高まりつつあることを関係当局は充分認識して対処すべきである。

今回の事件は狭い米軍基地内で発生し、米軍関係者であることは明らかである。捜索の範囲は限定されているのであり、犯人逮捕に多くの時間が経過することは許されないことである。日米地位協定にかかわらず、基地内での犯罪についても日米捜査当局が密接に情報交換・協力して事件解決を強力にすすめるべきである。

よって、北谷町議会はキャンプ瑞慶覧内でのタクシー強盗事件に対し強く抗議するとともに、次の事項について強く要求する。

記

- 1 犯人を速やかに逮捕し、再発防止策を徹底すること。
- 2 日米地位協定の抜本的改正をすること。

以上、決議する。

2006年1月11日
沖縄県中頭郡北谷町議会

あて先

駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米国総領事
在日米軍沖縄地域調整官